

課題名 宮城県南地域の心不全患者の特徴と再入院にかかわる因子の検討

1. 研究の対象

当院に2019年4月～2020年3月の間に、当院循環器内科に急性心不全もしくは慢性心不全の急性増悪により入院した方。

2. 調査対象期間 2019年4月～2020年3月

3. 研究目的

本国において、心不全は増加の一途が想定され、心不全パンデミックの時代の到来が危惧されております。心不全の管理に関しては、治療そのものだけではなく、栄養指導、服薬指導、リハビリテーションが重要です。県南地域は全国平均と比べ、高齢化率が高く、心不全の患者様も高齢となる傾向があります。当院でも、現在、心不全様の増加に伴い、多職種による心不全チームを構成し、診療を開始しています。良質なチーム医療を展開し、患者様により良い療養を提供できれば、心不全の再入院を防ぐことが可能と考えています。そのためには、当院に入院する心不全患者様の特徴や傾向を調査することが必要です。

4. 研究方法

上記期間に当院に急性心不全、慢性心不全の急性増加の診断名で入院となった患者様の再入院の有無と患者様の特徴の因果関係を調査します。また上記期間からの再入院となった日付までの期間、生存期間を調査します。

5. 研究に用いる資料・情報の種類

身体的特徴、身体機能、認知機能、日常生活動作能力、併存疾患、NYHA分類、家族背景、介護度、当院への再入院までの期間、生存期間

6. 外部への資料提供

該当なし

7. 研究組織

みやぎ県南中核病院

東北大学医学系研究科内部障害学研究室

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問がありましたら下記連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので、お申し出ください。

また情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人にご了承いただけない場合は、研究対象とはしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

照会および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒989-1253 宮城県柴田郡大河原町西38-1 TEL：0224-51-5500

みやぎ県南中核病院 リハビリテーション部 理学療法士 中川達裕